

第1430回例会



■会 長：井上誠士 ■幹 事：河田明成
 ■会報 IT 委員会：守屋 護(委員長)、森下新一(副委員長)、遠藤秀幸、齋藤紀美孝、関根正司、伊藤信吾
 ■例会場：中国名菜 敦煌(相模原市中央区相模原 2 丁目 13 番 1 号)
 ■例会日：毎週金曜日 ■事務局：相模原市中央区中央 3-7-9 リトルウッズ中央 301
 ■T E L : 042 (714) 1111 ■F A X : 042 (714) 1111
 ■E - m a i l : info@greenrotary.jp ■http://www.greenrotary.jp

DATE : 10. 06. Sun

本日のプログラム

「さがみはら市民活動フェスタ」会場：淵野辺公園
8:30 集合(YAC/NESA/YAEI アクトクラブ参加)

DATE : 10. 11. Fri

次週予告

「DEI 卓話」 ゲストスピーカー 木下達哉様
(パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社)

□前回のプログラム/第 1429 回 令和 6 年 9 月 20 日(金)
 点鐘 12:30 例会場:中国名菜 敦煌3階
 斉唱「四つのテスト」「あの宇宙を見上げて」
 ソングリーダー 澁谷武男君
 ピアノ奏者 田中知子さん

□出席表

会員	出席対象者	出席者	出席率	前々回修正率
45 名	43 名	21 名	51.11%	68.89%

□ゲストスピーカー 第 2780 地区ガバナー
佐々木辰郎様(大和田園 RC)

□ゲスト 第 5 グループガバナー補佐
森田正紀様(津久井中央 RC)

(会長挨拶の続き→)世界の最先端を担う日本の宇宙科学。その扉は、1950~1960 年代に糸川英夫が押し開けたものでした。今日は、宇宙少年団の例会PRも委員会報告で有るようなのでよろしくお願いいたします。会長あいさつとさせていただきます。



会長報告

井上誠士

今日は、ガバナー公式訪問です。佐々木ガバナーから、ロータリーマジックについて学んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。森田AG、本日もお願いいたします。

昨日の雷・雨・風がすごかったですね、津久井ゴルフクラブでゴルフをしておりました。後半の4ホール目に雷雨で避難しましたが、ヘアウェイボールを残したままクローズしました。また、陽光台で下水道工事の方が流されました。私の会社も同様の工事を行うことが有るため、ビックリした事と気を付けなくてはならないと改めて実感いたしました。

また、先日の家庭集会 D グループの皆様と参加された方お疲れさまでした。大変楽しく過ごせました。神座さん、ありがとうございました。

さて、いつもの今日は何の日ですが、9月20日は、初の国産ロケット打ち上げの日です。

1957(昭和 32)年 9 月 20 日、秋田県道川海岸のロケットセンターから国産初のロケットが打ち上げられました。東大生産技術研究所の糸川博士らのチームが制作した観測用のロケット・カップー4C 型 1 号機は、全長:5.93m 重量:378kg のペンシル型ロケットでした。打ち上げ実験は見事成功し、その後、多くのロケット開発に尽力した功績から糸川博士は日本宇宙開発の父、ロケット開発の父と称されております。糸川英夫は、1954 年、東京大学生産技術研究所内に航空工学、電子工学、空気力学、飛行力学などの分野の研究者を集め、本格的に日本のロケット研究をスタートさせました。1955 年のペンシルロケットの水平試射に始まった日本の宇宙開発は、1963 年には人工衛星の打上げを目指し、M(ミュー)ロケットの開発に着手しました。その前段としての L-4S ロケットによる日本初の人工衛星打上げが苦戦を強いられる中、糸川博士は東大を退官、その夢を後進に託しました。日本の宇宙開発をリードした糸川英夫、その血脈が現在の JAXA 宇宙科学研究所へと受け継がれています。

2003 年、日本の小惑星探査機「はやぶさ」打上げから3ヶ月後、探査機の目的地である小惑星 25143 が糸川英夫にちなんでイトカワと命名されました。「はやぶさ」はイトカワ到着後、表面の観測とサンプルリターンを行ない、2010 年イトカワの試料を地球に持ち帰りました。この試料により、太陽系が形成された時期の状態の解析が進められています。

(←左へ続く)

「ガバナー公式訪問」

佐々木辰郎ガバナー（大和田園 RC）



<2024-2025 年度「RI 会長テーマ」について>



GE研修行程

1月7日	登録 歓迎レセプション
1月8日	本会議 G E分科会 第2回本会議 第2回G E分科会
1月9日	第3回本会議 G Eワークショップ 記念写真会 第4回本会議 第3回G E分科会 夕食ダンスパーティー
1月10日	第5回本会議 第6回本会議 第4会G E分科会 文化交流会
1月11日	第7回本会議 第5回第6回第7回G E分科会 閉会レセプション
1月12日	帰国

計 本会議 7回 ・ G E 研修 7回



（ステファニー・アーチック RI 会長との写真）
重点テーマ **組織の再編**

ロータリーのマジックとは

『ロータリーは平和を優先し、継続と変化のバランスを取り、次世代のメンバーをオープンな心で迎える！』

<佐々木年度の方針>

ロータリーのマジックを行動で示そう！

活動の指針

「The Magic of Rotary」ロータリーのマジックの実践

皆さん、我々は魔法を使えるわけではありません、呪文を唱えるだけで会員の増強やポリオの根絶が出来るわけではありません！

我々会員個々が行動を起こし、プロジェクトを行い、募金や寄付を行う事により、そこにマジックが起こると信じます。

共に行動しましょう！

数値目標

1. 会員増強	1クラブ純増	2名目標
2. 寄付目標	ロータリー財団 ポリオ推進	200ドル/人 40ドル/人

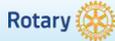
各クラブ1名以上の恒久基金への寄付（ベネファクター1,000ドル）を奨励
米山記念奨学 20,000円以上/人（普通寄付+特別寄付）
5,000円以上/人（普通寄付目標）

寄付ゼロクラブのゼロ達成にご協力を！

3. マイロータリーへのクラブ数値目標記入100%目標（3年継続計画）

行動目標

- クラブと地区の更なる連携強化。
（地区委員会とクラブ委員会の連携強化）
- 地区委員会の見直しとメンバーのスリム化。
（約320名→183名）
- ロータリーマジックの実施。
各クラブの実施プロジェクトの中で新鮮で、効果のあるプロジェクトにロータリーマジック賞を表彰し・紹介する。
- 各クラブ1プロジェクトの実施の推進。
- 会員増強・維持の為、増強に効果のあったクラブの**実施内容**を各クラブへの**紹介**と表彰。
- ポリオ根絶のためのロータリーデーの開催。
- カナダ・カルガリー世界大会への参加要請



クラブと地区の連携について

1. 各地区委員会はクラブ委員会との連携強化を図る。
即ち地区委員会の開催時に各クラブ委員の招集を多く計る。
各クラブへの出張勉強会よりも各クラブへの浸透強化の為に
会議でクラブ委員会を同時参加し検討・合意を図る。
2. その結果として地区委員の人数減少を各クラブ委員にて補充が
図れると考えます。
3. 結果として地区委員が少なくとも各クラブへの浸透及び理解が
可能となるのでは？

【ロータリーマジックの実践】

各クラブのプロジェクト(各クラブ1プロジェクトの要請)の中で新鮮で、斬新な奉仕活動を地区のガバナー補佐、公共イメージ委員会、各奉仕委員会による会議にてロータリーマジック賞として地区での表彰式を行い、その様子をインスタやフェイスブックに搭載し各クラブへの発信を行い、次への活動につなぎたいと考えます。

【ロータリーディの開催】

各クラブ一斉の実践事業
平和フェローの研究内容の講演及び把握

【3年間の目標と計画】

国際ロータリーの理事会は、**活動や目標**の持続性を重要な課題と位置付け、2024-2025年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。これはクラブの発展と活性化のために行うものです。
私たちが時代の変化とともに具体的に変化していくために、RIの提唱するこの方法を「**新たな挑戦のチャンス**」と捉え実践してみましょう。

【RI理事会による決定事項】

- 3年間のグローバルトライアルを設定しそのプログラムを実施します。
1. 2024年7月1日から、地区およびクラブに対する3年間の目標とローリングターゲット(年度毎に見直す)プランを実施します。
 2. Rotary club central をマルチイヤーターゲットダッシュボード(複数年目標一覧表表示)として刷新し、組織的に目標を整える。
 3. 上記をサポートするためにリサーチと学習プログラムを開発します。
 4. プログラムの評価を2027年から2028年にかけて行います。



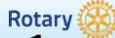
具体的にどうすれば良いでしょうか？

- クラブ**
1. 3年間の目標入力と管理は「クラブセントラル」で行います。
クラブセントラルは現在RIによって3年間の目標が設定出来るように改造中ですのでまずは次年度の目標を入力してください。
 2. 3年間の目標が入力(現在改造作業中)した後、理事会等の承認を経てクラブ内で共有して下さい。
3年間の目標を設定するには、向こう3年間を会長候補者や理事会を巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要があるかも知れません。(継続性)
 3. 3年間の目標を立てたら、毎年目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標を再設定してください。(Rolling Target) また、4半期毎に進捗や達成度の管理を行ってください。
- *クラブセントラルの改造作業用のスケジュールは現在RIに確認中です。

【ロータリーの近況について】

本年度 RI 会長のステファニー・アーチック会長は毎年 15 万人がロータリーに入会し、16 万人が毎年退会している事実を考えて欲しいとの事です。この 16 万人の方々**はクラブでの経験に価値**を見い出せていないまま退会している事を考えてほしいと話されています。その解決の一つの事実として**多様性の考え**を取り入れて欲しいとの事です。多様性はロータリーの中核的価値観の一つでもありません。年齢、性別、宗教、政治的信条また異なる視点、異なる考え方を含みます。もし皆さんのクラブでそ

の考えを取り入れているならば、地域社会を反映しているクラブと言えましょう！もしその考えを取り入れていない場合、それは**変化への一つの機会**となるでしょう！



ロータリーの近況について 1

今、ロータリーの先進国と言われるアメリカを始め日本やカナダ等で会員数が減少し始め、更に会員資格、職業分類、例会の意義等といった初期のロータリーの基本までも大きく変化してきたように思います。しかしながら、ロータリーが変わった、魅力が無くなった等と嘆く前に皆さん、今一度考えましょう！
ロータリーの活動をするのはクラブと会員であってガバナーでも RI 理事でもありません！我々であり、皆さんです！
我々が変わることも、そして良い方向に導く事も可能です。規定審議会等もあります、共に今年度から行動しましょう！
宜しくお願致します。



ロータリーの近況について 2

ロータリーは奉仕団体とよく言われますが、ロータリーで、その心を高められたメンバーが世の中の為に奉仕した結果、世界理解と平和に貢献してきたと考えます。
元々ロータリーは、高度な哲学や宗教から出発した訳では無く、人間が本来生まれながらに心の奥に持っている目には見えない精神、即ち他人に役立ちたいという心を発展し、育てて行く事なのでは無いでしょうか？
それがロータリーの原点であり、ロータリーは人を作る事なのではないでしょうか？



ロータリーの近況について 3

ロータリーは何十年もの間、同じ例会モデルを採用してきました。しかし世界は明らかに変わりましたが私たちは変わっていない部分もありました。今では、eクラブ、パスポートクラブ、衛星クラブ、法人クラブ等様々な形態のロータリーが存在致します。奉仕する様々な形態そして様々な機会があります。
これらの事を考えた時、そして実施された時、ロータリーは繁栄する未来へと向かっている事を実感したときアーチックは話されました。
地区とクラブが行動計画を活用すれば、ロータリー繁栄できると信じていますとの事です。それは奉仕と親睦に多くのロータリー会員が参加する未来です！と話されました。



ロータリーの近況について 4

クラブはそれぞれ異なります。クラブに「こうすれば大丈夫」と保証できるマニュアルは有りません。どのクラブも独自の文化を築いています。国によってロータリーのやり方は異なり、同じ地区でも全く異なるクラブが存在致します。
すべてのクラブが時間を取って評価を行い、行動計画の4つの優先事項(1.より大きなインパクトをもたらす。2.参加者の基盤を広げる。3.参加者の積極的なかわりを促す。4.適応力を高める。)を確認する必要があります。
私たちは、既存のクラブを大切にしつつ、新しいクラブを結成していかなければなりません！
それがロータリーを成長させ、未来を切り開く道なのです！



ロータリーへの思い

皆さんご存じの通りロータリークラブは1905年ポールハリスと3人の仲間が創立致しました。それ以来多くの変遷を経て、今日壮大な組織になりました。それ故に多くの組織の融合や方向の転換等が必要になり今日に至っております。

ロータリーの根幹は「超我の奉仕」や「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」の基本理念を基にロータリーの使命である職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することであると記載されています。

【ロータリーへの思い2】

我々ロータリアンは特に多くの経験を経たロータリアンは今こそ、再度個々の目標を見直し、自己の研鑽に基づいて更なる心のレベルアップをし、我々の出来る最大限の活動を期待申し上げます！

幹事報告 河田明成

●職業奉仕卓話セミナーのご案内です。今年度は地区委員による職業奉仕卓話はしないそうです。その代わりに、各クラブで卓話できるようセミナーを開催してくれます。当クラブからは職業奉仕委員長の澁谷さんが参加します。澁谷さん宜しくお願ひ致します。卓話も楽しみにしています。

<野田英樹社会奉仕委員長より次回の例会案内>



10/6(日)の例会は「さがみはら市民活動フェスタ」へ地区の補助金を頂き参加させて頂きます。当クラブでは、今年のお正月におきました能登半島地震への募金活動としてメギスのつみれ汁を販売します。石川県の漁協より一心丸という大漁旗もお借りしました。当日は淵野辺公園に8時30分集合となります。パンフレットを配布したり、宇宙少年団・NESA・インターアクトクラブなどの団体ブースのお手伝い、つみれ汁の調理・販売補助などのご協力を宜しくお願ひ致します。



9/14(土)地区「インターアクト委員会・アクトーズミーティング」(逗子開成中・高校海洋教育センター)にて、弥栄高校 IA クラブと海岸清掃に参加しました。



例会後の「ガバナーとの懇談会」の様子



9/18(水)Dグループ家庭集会(喰処にて)



<他クラブ例会変更>

- ・相模原 RC 9/26(木)休会 ビジター受付無し
- ・津久井中央 RC 9/26(木)休会 津久井商工会館
- ・相模原橋本 RC9/26(木)→9/23(月祝)ビジター受付無し
- ・相模原 RC 10/3(木)夜間 ビジター受付無し
- ・相模原 RC 10/17(木)休会 ビジター受付無し